

出退勤管理システム『TimeWorks』の導入

成田赤十字病院 阿部真波

当院では平成 21 年 11 月から出退勤管理システム『TimeWorks』の運用が開始されました。これまでは出勤簿への押印と超過勤務表への超過勤務時間と理由の記入、休暇届けの提出により管理されていました。また、出勤簿や超過勤務表は 1 ヶ所に置かれ、そこで押印・記入していましたが、業務が多忙であるなどの理由で忘れてしまうことがありました。しかし、このシステムの運用によって、職員の出退勤時刻の打刻はもちろん、休暇届などの申請もすべてイントラネットでの管理が可能となりました。イントラネットにつながっている PC は放射線科内で 12 台あり、手の空いたときにいつでも入力できるようになりました。このシステムの導入によりデータベース化がスムーズとなりペーパーレスも実現されました。また、ログインには ID とパスワードが必要となるため、個人情報も守られます。実際使用してみると、これまで出退勤時の打刻が必要なかったため、最初は忘れそうになることが何度かありましたが、すぐに慣れました。また、当院の放射線科は 2 交代制と拘束業務により 24 時間救急対応していますが、実際には一部の業務に関して超過勤務表への記入も並行して行われており、現在のシステムでは部分的に対応しきれず、完全には移行できていません。病院に勤務体制が異なる職種が数多くあり、こうした問題の改善が期待されます。

場所や時間を気にせず気軽に実績の入力が可能となり、PC の 1 画面で自分の勤務予定や実績の確認が出来るようになって、今まで以上に個人による勤務の管理意識が高まりました。今後もあらゆる面でデジタル化・ペーパーレス化されることが予想されますが、今回のようにシステムに興味を持ち、対応していきたいと思えます。